



過去から未来へ 語り継ぎたい飛行機の物語

# 日本の翼 YS-11展

～半世紀以上飛び続ける、国産プロペラ機～

開催期間 2020年1月11日(土)～4月13日(月)



主催：あいち航空ミュージアム  
特別協力：学校法人日本航空学園/日本航空大学、Aviation Wire株式会社、エアライナークラブ、株式会社テクノブレイン、有限会社トライスター、有限会社バナブル（敬称略、順不同）

1962年8月30日、名古屋空港で初飛行した戦後初の国産旅客機「YS-11」。この機体が日本の航空史において果たした役割や開発秘話、その性能などをパネル展示や映像で紹介します。



写真提供：Aviation Wire株式会社

入館料のみでどなたでも観覧・参加できます

〒480-0202 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場（県営名古屋空港内） **お問合せ** TEL:0568-39-0283 FAX:0568-29-2011（団体受付 TEL:0568-39-0285 FAX:0568-29-0322）

**開館時間** 午前9時30分～午後5時（最終入館は閉館の30分前） **休館日** 火曜日（祝日の場合は翌日）

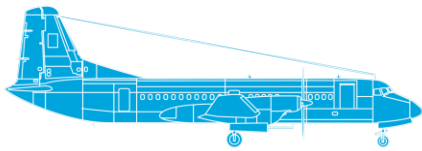
**入館料** 一般1,000円 大学・高校生800円 中・小学生500円 未就学児は無料 障がい者の方は無料（窓口にて手帳提示）

臨時休館のお知らせ  
2020年3月4日(水)～6日(金)



※セット券や年間パスポートも販売中。貸切利用もできます。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

<https://aichi-mof.com>



# 日本の翼 YS-11展

～半世紀以上飛び続ける、国産プロペラ機～

## Contents

### パネル展示「出来事と人にかかわるエピソード15」 「技術と性能にかかわるエピソード15」

YS-11の誕生から引退までの秘話や、活躍した「5人のサムライ」の物語、さらには性能や豆知識などの15のエピソードについて、高さ約2mの大型グラフィックパネルで分かりやすく紹介します。



### 映像上映「日本の翼YS-11」(上映時間:約10分間) 「機械遺産としてのYS-11」(上映時間:約15分間)

YS-11の歴史や技術・性能を、この特別企画展のために新たに撮り下ろした映像で紹介いたします。※映像は交互に上映



### 完全再現! デジタル図鑑



CGで再現されたYS-11をあらゆる角度から鑑賞いただけます。

また、各部の解説を検索したり、操作してプロペラやハッチを動かしたりすることができます。



### YS-11関連資料特別公開

YS-11の製造会社や関係者が所蔵していたYS-11の図面やフライトマニュアル、初フライト記念贈答品など、貴重なコレクション約20点を公開します。



場所 1階実機展示エリア 展示機YS-11付近

### Special Event

#### YS-11シミュレーター “五つ星”チャレンジ

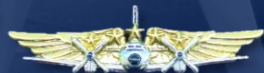


本格シミュレーターで**ゴールドパイロット**を目指せ!

あいち航空ミュージアムの人気プログラム「YS-11パイロットシミュレーター体験」で最高評価(五つ星)を獲得した方に、認定証及びミュージアム特製ウィングマーク(バッジ)をプレゼント!

「エキスパートモード」五つ星特典  
ミュージアム特製ウィングマーク  
(ゴールドパイロット)

「ノーマルモード」五つ星特典  
ミュージアム特製ウィングマーク  
(シルバーパイロット)



開催期間

1月15日(水)～4月13日(月)のうち  
平日のみ

※詳しくはあいち航空ミュージアムWEBサイトへ

### Special Talk Show

特別にお招きしたスペシャルゲストと、あいち航空ミュージアム館長 鈴木真二が、YS-11が日本の航空機開発に与えた影響や、当時の知られざる出来事などについて語ります。

1月18日(土) 13:30～14:30  
「YS-11から三菱スペースジェットへ」

ゲスト 三菱航空機株式会社(執行役員/業務部長) 梶谷啓介氏

~~3月22日(日) 13:30～14:30~~  
「YS-11と東京五輪聖火輸送」

ゲスト 『1964東京五輪聖火空輸作戦』著者 夫馬信一氏

【開催延期】  
日程は決まり次第  
ご案内します  
ふま しんいち  
夫馬信一氏



館長 鈴木真二  
(東京大学未来ビジョン  
研究センター特任教授)

場所 フライイングボックス前ステージ  
(先着40名分の座席をご用意/立ち見も可)